

# 「せんだん教室」の紹介

せんだん教室は五小・九小・十小にある特別支援教室です。

子供の「今ある力」をのびし、学び方・生活の仕方や環境を工夫して

「自信をもって」過ごせるようになるための指導・支援をします。

いろいろ気になったり、気付くことができなったり、急に動いてしまったりする。

家では元気に話せるのに、学校では上手に話せない。

困り感をもっている子

急な予定変更が苦手で相手の気持ちを想像しにくく、困ってしまう。

一生懸命書いたり覚えたりしようとしても、みんなと同じように上手にできない。

## <せんだん教室>

読み書きが苦手な A さん  
○曜日の午後 1 時間 個別に視覚トレーニングや自分に合った方法での学習を行います。



人との関わりが苦手な B さん  
△曜日の午前中 2 時間 小集団で「コミュニケーション」を、個別で振り返りの時間を取ります。

「今ある力」をのびして「自信をもって」生活していくことができる子に

### 個別の学習

一人一人が優先的に取り組む課題を選び、担当教諭と一対一や小人数で、学ぶ力を伸ばします。体の使い方や手指の操作も扱います。

「使える力」「得意なやり方」を生かしながら努力する中で、自分の個性を見つめ、苦手なことを克服する意欲も育つよう応援しています。

必要に応じて合理的配慮を求めめるためにも、どうすればやりやすくなるか一緒に考えていきましょう。

### 小集団での活動

短いスピーチをして質問のやりとりをしたり、みんなで相談しながらゲームをしたりします。楽しみながら関わる体験を通して、友達と関わるコツを学び、自信を育てます。

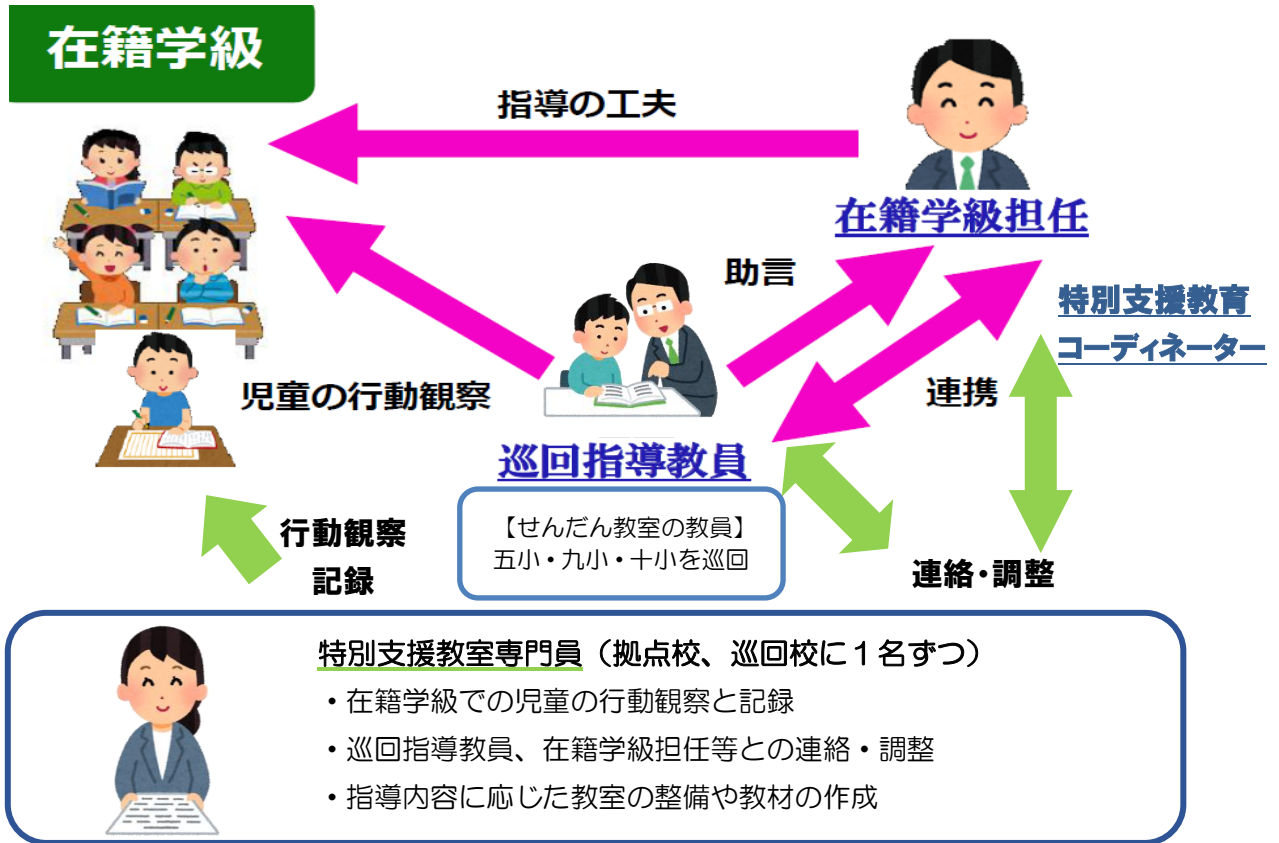
好ましくない行動で表れていた不安な気持ちも、許容される言葉にできれば楽になるもの。

下学年の子との活動で、譲る、気遣うなどの力の伸びも感じられます。

友達との付き合い方や自分の特性に合った学び方を獲得し、在籍学級でよりよく過ごせるようになることを目標にしています。一人一人の成長や在籍学級での様子に応じて相談をしながら段階的に支援を減らし、在籍学級で生活する時間を増やしていきます。

\*原則の通室期間は 1 年間と定められています。

## <各小学校における支援、指導の体制>



## <入室の相談>

入室に関する相談は在籍校が窓口になります。担任または特別支援教育コーディネーターまで、ご相談ください。学期途中からの入室が可能ですが、以下の通り利用開始までの手続きがありますので、入室を検討される場合は早めにご連絡ください。

申込み期間のめやす 4月～11月

- ・12月～3月も相談は随時受け付ける。
- ・WISC（知能検査）は結果を受け取るまで時間がかかる。
- ・次年度4月から利用したい場合は12月までに資料をそろえる。

## <入室の手順>

